

ソーシャル・セルフ 社会関係自我

-客我・主我・他我からみる「自分とは何か」-
社会的自分史研究プロジェクト編

岡村秀寿・小笹鉄文・坂井素思・高木美智代
中川英子・福頼尚志・松本清康・森田俊一郎

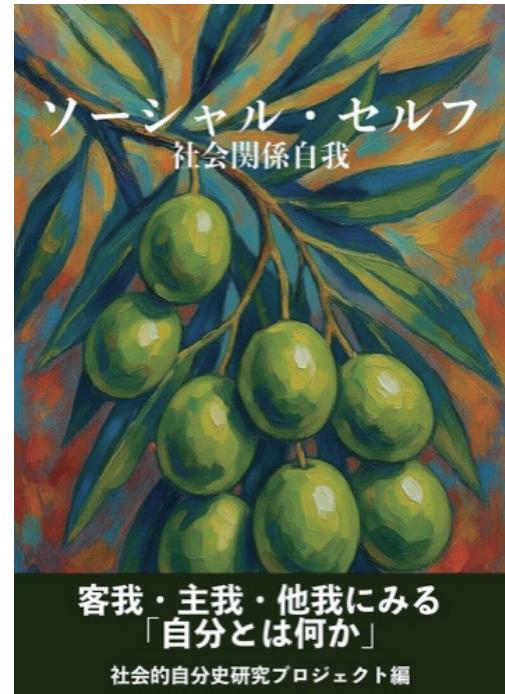
書籍版：3,300円（税込）全国書店にて予約注文受付中！

わたしは他者（ランボーオ）！
他者はわたし（ルソー）！
わたしは社会と呼応して生きている！！

ここに、現代人はなぜ複数の「自分」を持つのかという疑問の答えがある。「自分とは何か」を社会的側面から探る理由がある。

8名の「自分史」分析を通じて、自我の約7割が社会的特性で構成されることを確認。

ミードの社会的自我論を再解釈し、客我・主我を超える「第三の自我=他我」を提唱。他者との関係性を考えることから、自分の人生を見つめ直すことができる。自分史を書こうとしている人、自我について考えたい人、自分と社会との関係について疑問を持っている人に勧めたい。



目次

- 第一部 ソーシャル・セルフ（社会関係自我）とは何か
・はじめに ソーシャル・セルフ研究の問題点
- 第一章 G・H・ミードの社会的自我論の再解釈
- 第二部 自分史の中のソーシャル・セルフ
- 第二章 スポーツと転換の人生
- 第三章 理系出身者が貫いた学びと実践の人生
- 第四章 遊びと学びの生活と三つのモットー
- 第五章 地方から世界へ

- 第六章 放送大学一期生の専業主婦が辿った大学教授への道
- 第七章 「人間」への好奇心に駆られた人生
- 第八章 横浜の水道から始まった技術者人生
- 第九章 ふるさと築館から千葉へ
- 第三部 社会関係自我（客我・主我・他我）の三者関係構造
- 第十章 ソーシャル・セルフの複合性
・おわりに・参考文献・索引

ご注文は JRC へ FAX: 03-3294-2177

番線印	冊数	書名:『ソーシャル・セルフ社会関係自我』 ISBN 978-4-9913147-9-7 モトシモン・ブックス https://motoshimonbooks.rossa.cc
-----	----	--